

院内トリアージの流れ

- ①受付の際、来院時の症状や受診理由を確認します。
- ②看護師による問診により呼吸、血圧などを確認します。
- ③院内トリアージ実施基準をもとに、下記の緊急度区分を判断します。

緊急度	状態	診察までの時間	加療場所
蘇生	生命または四指・臓器の危急的状态で、直ちに診察・加療を要する	至急	処置室
緊急	生命または四指・臓器の危急的状态に陥る可能性が高く、早急に診察・加療を要する	15分以内	処置室及び診察室
準緊急	生命または四指・臓器の危急的状态に陥る可能性があり、比較的早くに診察・加療を要する	30分以内	診察室
低緊急	生命または四指・臓器の危急的状态に陥る可能性がその時点では強く見出せず、診察を急ぐ必要性がない	60分以内	診察室

- ④待ち時間に応じて再度トリアージを行い、状態の変化を判断します。

公益財団法人唐澤記念会 大阪脳神経外科病院
病院長